あとカラープリント

操作説明書

パッケージ通販®

2020年1月1日

目次

操作手順

１：テンプレート選択・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２

２：メニューバー・ツールバー・プロパティーバーについて・・・・・・・・５

３：文字を入力する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１０

４：線・図形を入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１３

５：画像を入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１５

６：バーコードを入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１７

７：QR コードを入れる・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１８

８：データを保存する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・１９

９：入稿データをダウンロードする・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２０

１０：画像に変換する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２１

１１：編集エリアの表示を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２２

１２：用紙を変更する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２３

１３：テンプレート枠線を確認する・・・・・・・・・・・・・・・・・・・２４

動作環境（推奨環境）

動作環境（推奨環境）については、次のとおりです。

〔対象 OS〕

• Windows 8 以降 • MacOS 10.11 以降 (El Capitan |Sierra| High Sierra)

〔対象ブラウザ〕

（Windows）• Chrome

（Mac）• Chrome • Safari

操作手順

【1：テンプレート選択】



①商品番号／キーワードから選ぶ

1. 商品番号を空欄に入力して「絞り込む」クリックしてください。
2. 該当商品が一覧で表示されますので、使用する商品を選択してください。
   袋には表・裏があります。片面ずつ作成してください。



②カテゴリから選ぶ

1.「カテゴリからテンプレートを探す」からカテゴリを選択してください。



2.「小分類からテンプレートを探す」から小分類を選択し、中央の一覧から使用するテンプレートを選びます。
※袋には表・裏があります。片面ずつ作成してください。

③保存したファイルを開く

1.「ファイル選択」をクリックすることで、ファイルを開くウィンドウが表示されます。

2. ファイルを選択し、開くボタンをクリックすることで、保存したファイルを開くことができます。
※開くことができるファイルの拡張子は .otdw のみです。



④デザインから開く（パッケージデザインネット）

1.「パッケージデザイン net」をクリックし、パッケージデザイン net サイトに遷移します。

2. パッケージデザイン net に掲載しているパッケージデザインからテンプレートを開くことができます。

※デザインテンプレートを開き、使用するベース商品へ用紙変更をしてデザインを調整してください。



【2：メニューバー・ツールバー・プロパティーバーについて】

ツールバー・メニューバーは編集エリアの上部に表示されています。

編集機能に対しても使用することができます。

①メニューバー

メニューバーは４つのメニューに分けられています。
各メニューの機能について説明します。

・ファイルメニューについて



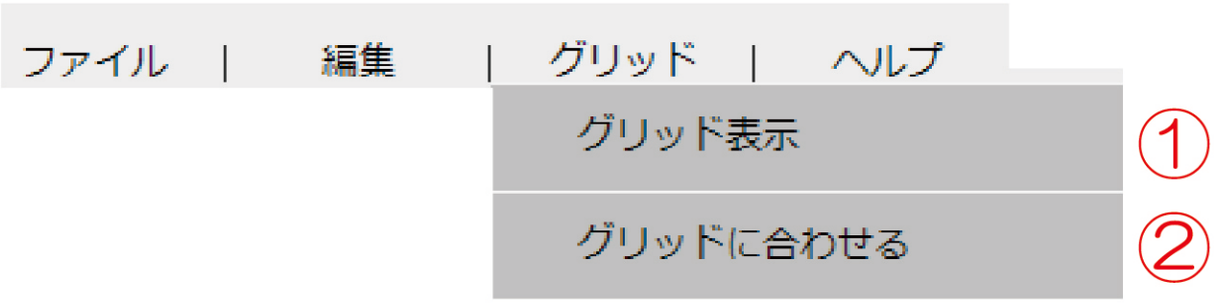
番号	名称	機能説明
①	新規作成	新しく作成を始めるボタンです。 保存していない場合、データは消えますのでご注意ください。
②	開く	保存された otd，otdw　ファイルを開くことができます。
③	保存	作業内容を保存することができます。出力ファイルは、 otdw 形式です。詳しくは「P.19 データを保存する」を参照ください。
④	画像に変換	作成した内容を、画像変換する機能です。 詳しくは「P.21　画像に変換する」を参照ください。
⑤	入稿データダウンロード	作成したデータをあとカラープリント入稿用データ（PDF） としてダウンロードすることができます。 詳しくは「P.20　入稿データをダウンロードする」を参照ください。

・編集メニューについて



番号	名称	機能説明
①	戻る	作業を戻すことができます。色に関しては履歴を保存していない為、カラーピッカーの履歴をご使用ください。 詳しくは「P.11　カラーピッカーの説明」を参照ください。
②	切り取り	選択したオブジェクトを切り取ることができます。
③	コピー	選択したオブジェクトをコピーすることができます。
④	貼り付け	切り取りまたは、コピーしたオブジェクトを貼り付けることができます。
⑤	削除	選択オブジェクトを削除します。
⑥	拡大	編集エリアの拡大を行います。 詳しくは「P.22　編集エリアの表示を変更する」を参照ください。
⑦	縮小	編集エリアの縮小を行います。 詳しくは「P.22　編集エリアの表示を変更する」を参照ください。
⑧	全体表示	編集エリアの全体表示を行います。 詳しくは「P.22　編集エリアの表示を変更する」を参照ください。
⑨	用紙変更	現在のテンプレートから他のテンプレートへ変更ができます。 詳しくは「P.23　用紙を変更する」を参照ください。

・グリットメニューについて



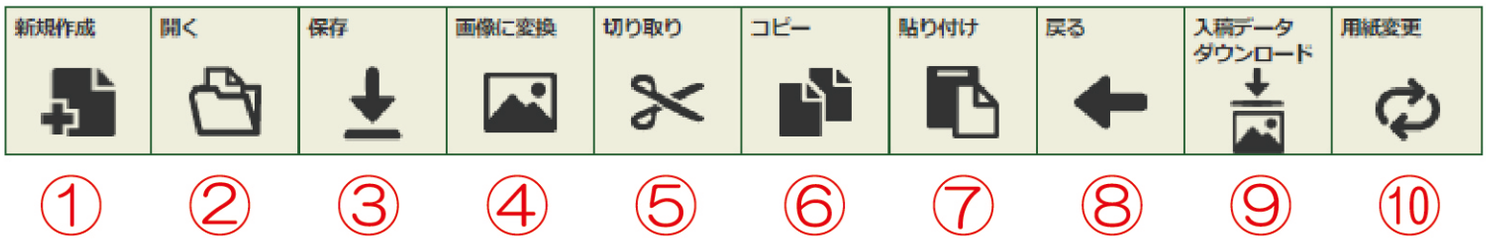
番号	名称	機能説明
①	グリッド表示	グリッドを表示します。
②	グリッドに合わせる	オブジェクトの位置をグリッドに合わせます。

・ヘルプメニューについて



番号	名称	機能説明
①	使い方ガイド	使い方ガイドを表示します。
②	よくある質問	よくある質問とその回答をまとめています。
③	バージョン情報	現在のバージョンを表示します。

②ツールバーについて



番号	名称	機能説明
①	新規作成	新しく作成を始めるボタンです。保存していない場合、データが消えます。
②	開く	保存されたファイルを開くことができます。
③	保存	作業内容を保存することができます。出力ファイルは otdw 形式です。 詳しくは「P.19　データを保存する」を参照ください。
④	画像に変換	作成した内容を、画像に変換する機能です。 詳しくは「P.21　画像に変換する」を参照ください。
⑤	切り取り	選択したオブジェクトを切り取ることができます。
⑥	コピー	選択したオブジェクトをコピーすることができます。
⑦	貼り付け	切り取りまたはコピーしたオブジェクトを貼り付けることができます。
⑧	戻る	作業を戻すことができます。色に関しては履歴を保存していない為、 カラーピッカーの履歴をご使用ください。 詳しくは「P.11　カラーピッカーの説明」を参照ください。
⑨	入稿データ ダウンロード	作成した内容の入稿用データ（PDF）をダウンロードすることが できます。詳しくは「P.20　入稿データをダウンロードする」を参照ください。
⑩	用紙変更	現在のテンプレートから他のテンプレートに変更できます。 詳しくは「P.23　用紙を変更する」を参照ください。

③プロパティバー

プロパティバーは文字や図形などを挿入する際に使用します。



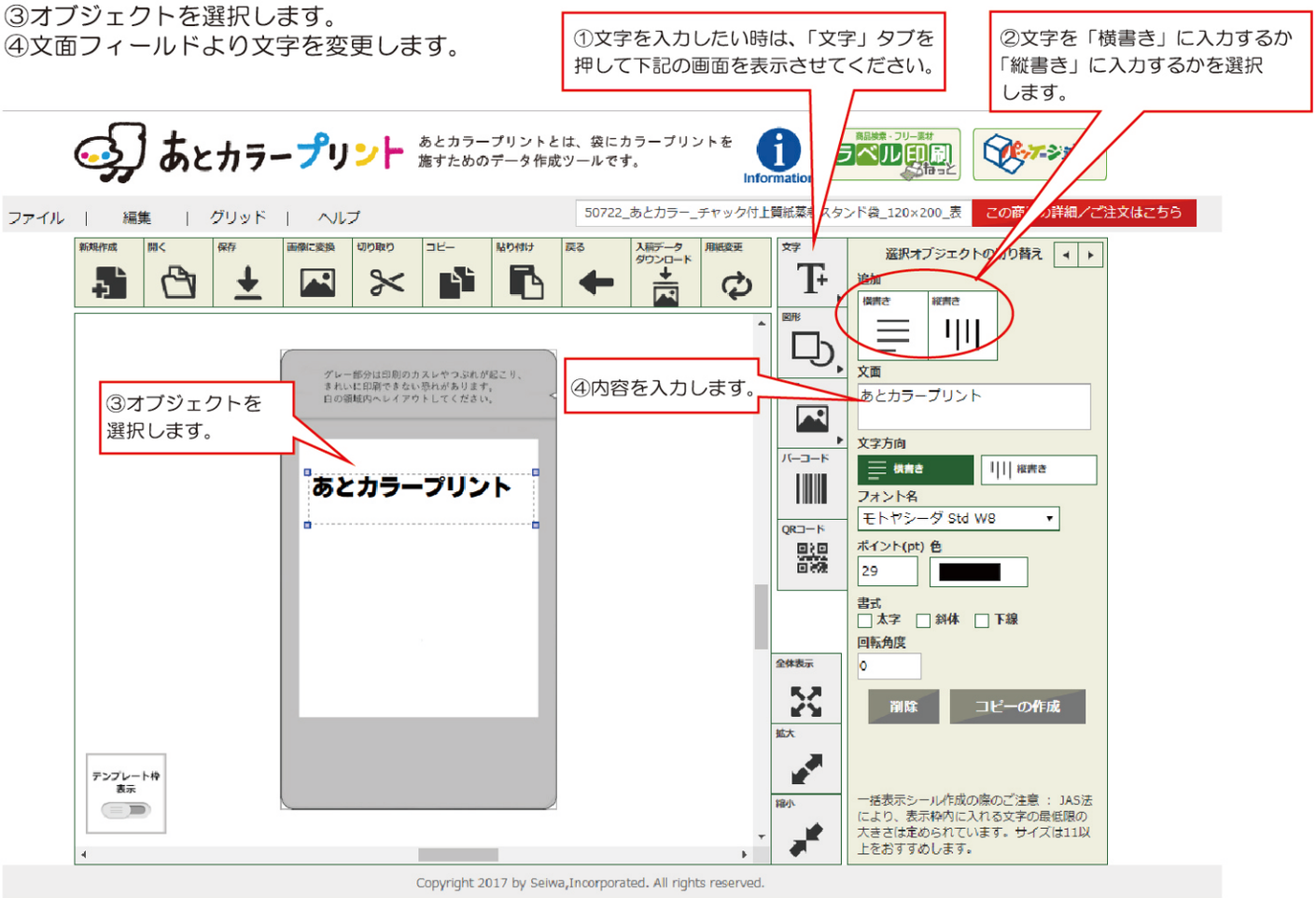


番号	名称	機能説明
①	文字	文字を挿入、編集、削除、コピーを行うプロパティを開きます。 詳しくは「3：文字を入力する」を参照ください。
②	図形	図形の挿入、編集、削除、コピーを行うプロパティを開きます。 詳しくは「4：線・図形を入れる」を参照ください。
③	画像	画像の挿入、編集、削除、コピーを行うプロパティを開きます。 詳しくは「5：画像を入れる」を参照ください。
④	バーコード	バーコードの挿入、編集、削除、コピーを行うプロパティを 開きます。詳しくは「6：バーコードを入れる」を参照ください。
⑤	QR コード	QR コードの挿入、編集、削除、コピーを行うプロパティを 開きます。詳しくは「7：QR コードを入れる」を参照ください。
⑥	全体表示	テンプレート読み込み時の初期位置を表示します。 詳しくは「P.22　編集エリアの表示を変更する」を参照ください。
⑦	拡大	編集エリアが拡大されます。 詳しくは「P.22　編集エリアの表示を変更する」を参照ください。
⑧	縮小	編集エリアが縮小されます。 詳しくは「P.22　編集エリアの表示を変更する」を参照ください。

【3：文字を入力する】

文字を挿入します。基本的な挿入の仕方は以下の通りです。

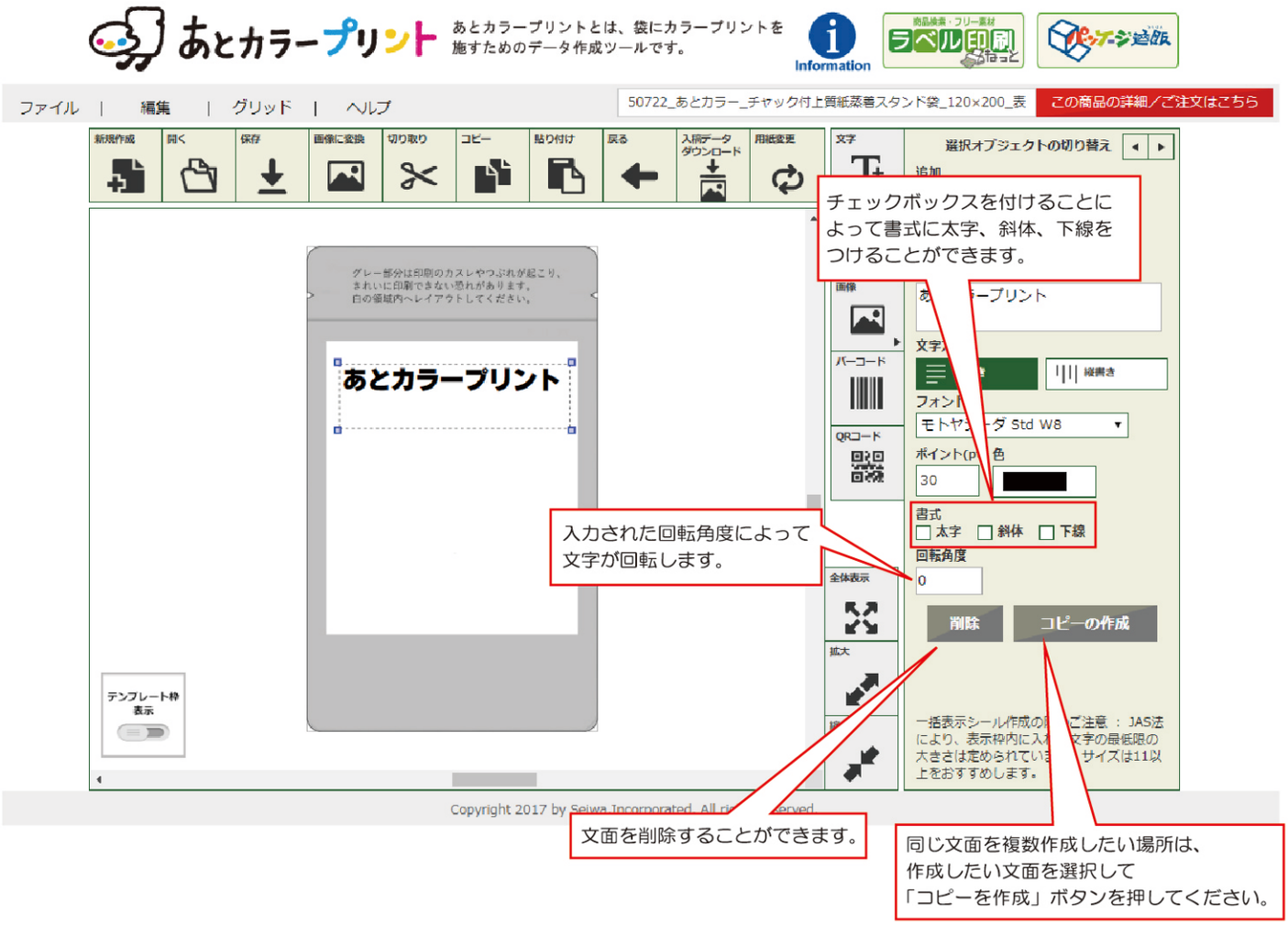
①文字タブを押し、プロパティを開きます。
②文字の向きを選択します。
③オブジェクトを選択します。
④文面フィールドより文字を変更します。



編集の機能を説明します。

①編集はオブジェクトを選択することで編集できます。




あとカラープリント
あとカラープリントとは、袋にカラープリントを施すためのデータ作成ツールです。
Information
ファイル | 編集 | グリッド | ヘルプ
50722_あとカラー_チャック付上質紙蒸着スタンド袋_120×200_表
この商品の詳細／ご注文はこちら
新規作成
開く
保存
画像に変換
切り取り
コピー
貼り付け
戻る
入稿データダウンロード
用紙変更
グレー部分は印刷のカスレやつぶれが起こり、きれいに印刷できない恐れがあります。白の領域内へレイアウトしてください。
あとカラープリント
テンプレート枠表示
文字
画像
バーコード
QRコード
全体表示
拡大
選択オブジェクトの切り替え
追加
縦書き
フォント
ポイント(p
色
30
書式
太字
斜体
下線
回転角度
0
削除
コピーの作成
チェックボックスを付けることによって書式に太字、斜体、下線をつけることができます。
入力された回転角度によって文字が回転します。
文面を削除することができます。
同じ文面を複数作成したい場所は、作成したい文面を選択して「コピーを作成」ボタンを押してください。

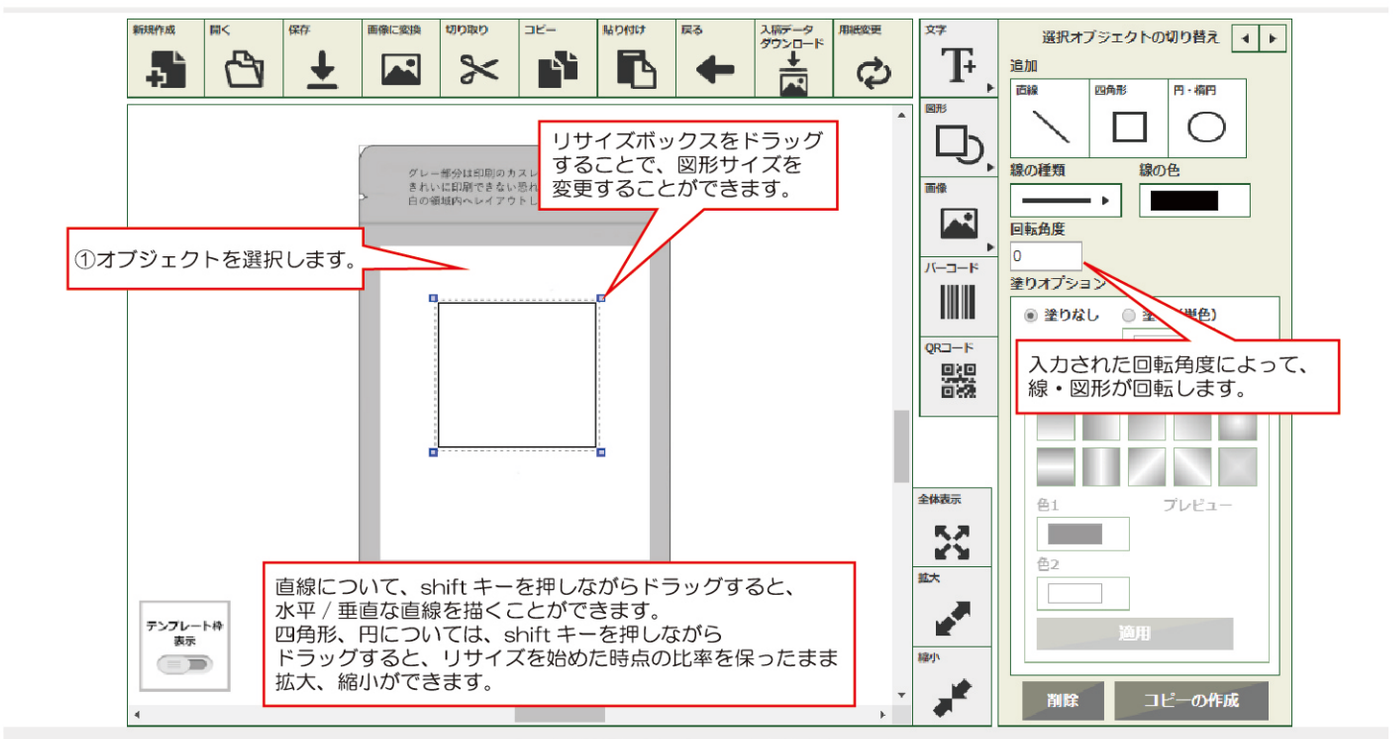
【４：線・図形を入れる】

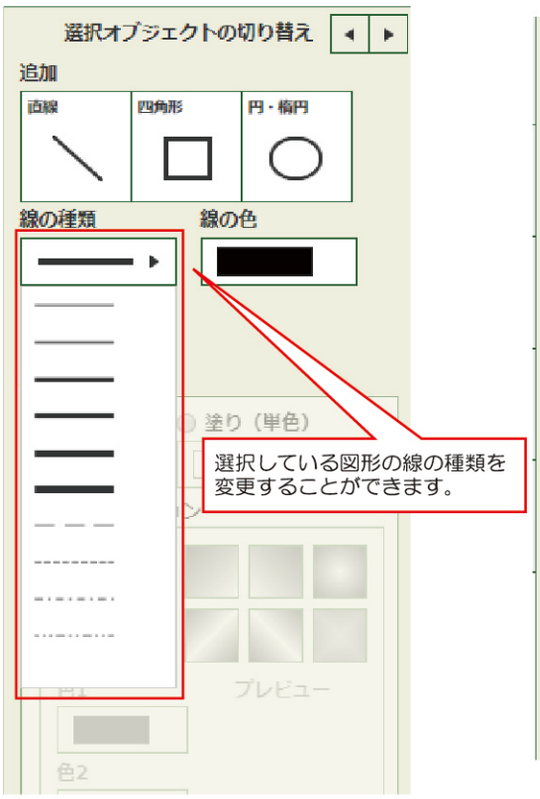
線・図形タブを押し、プロパティを開きます。

①線・図形タブを押し、プロパティを開きます。
②挿入する図形を選択します。



編集の機能を説明します。
編集はオブジェクトを選択することで編集できます。









「塗りつぶしオプション」では、図形の中を単色で色をつけることができます。
塗りつぶしオプションで「塗り（単色）」をクリックしてパレットで色を選択してください。
色をつけない場合は、「塗りつぶしなし」を選択してください。

「グラデーション」では、図形の中をグラデーションで色をつけることができます。
「グラデーション」を選択し、パターンと色を２色選んでください。
選択した内容をプレビューで確認し、「適用」ボタンを押して図形にグラデーションを反映させます。
取り消したい場合は、「塗りつぶしなし」を選択してください。

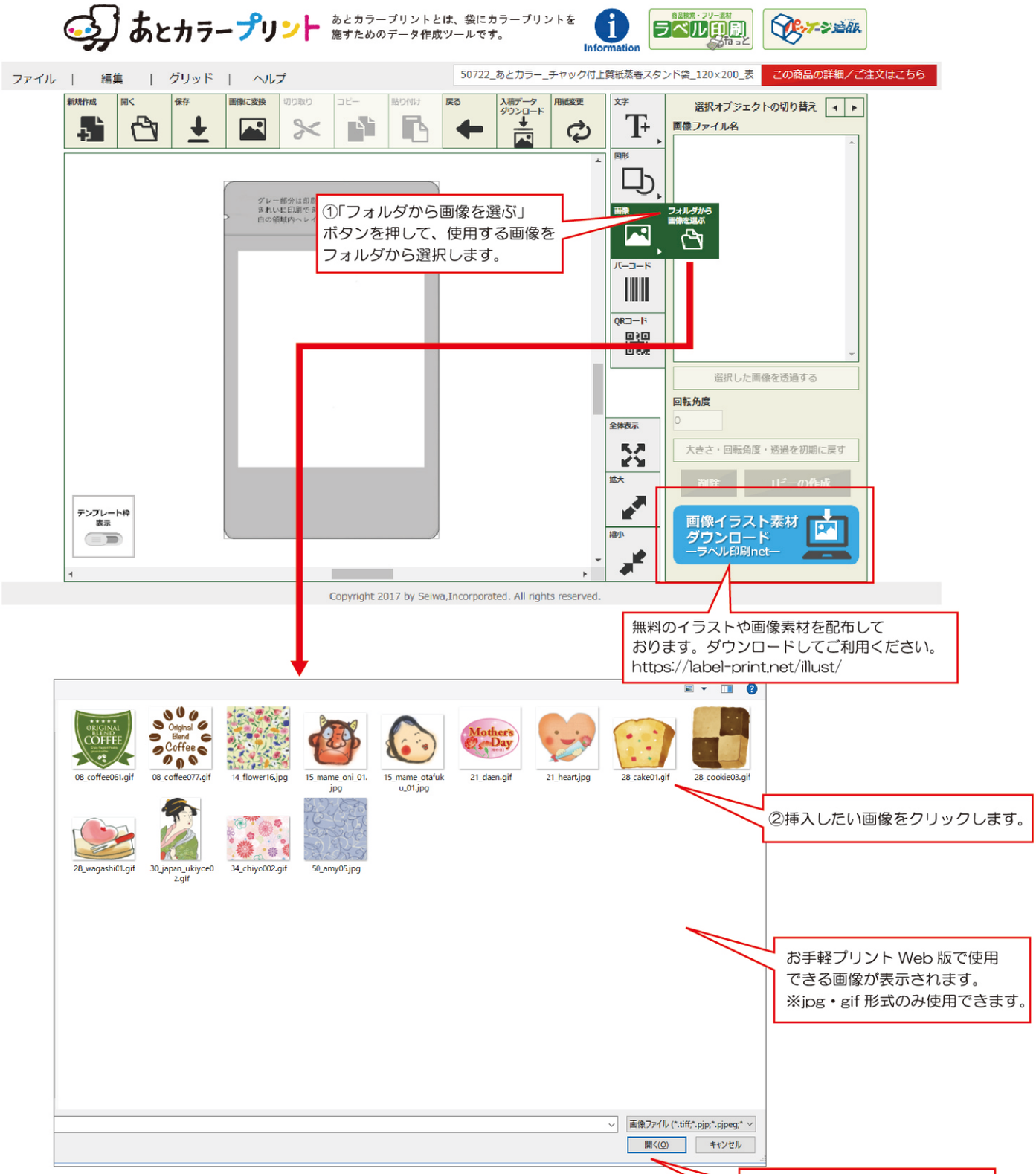
同じ直線・四角形・円。楕円を複数作成したい場合は、作成したい直線・四角形・円・楕円を選択して「コピーを作成」ボタンを押してください。

図形を削除することができます。

【5：画像を入れる】

画像を挿入します。基本的な挿入の仕方は以下の通りです。

①画像タブを押し、プロパティを開きます。
②「フォルダから画像を選ぶ」を選択します。
③画像選択画面が表示されるので、画像を選択します。
④「開く」を押すことで画像が挿入されます。

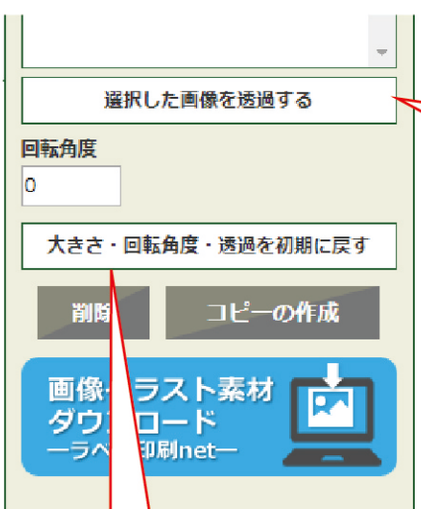


※任意のフォルダから画像を選択すると、次回よりそのフォルダが開きます。

※ファイルサイズが 1MB 以上の画像は挿入できません。
画像編集ソフトで画像を小さくしファイルサイズを縮小させて、再度お試しください。

画像編集の機能を説明します。
編集はオブジェクトを選択することで編集できます。





「大きさ・回転角度・透過を初期に戻す」で一番初め（画面に表示された時の状態」に戻すことができます。

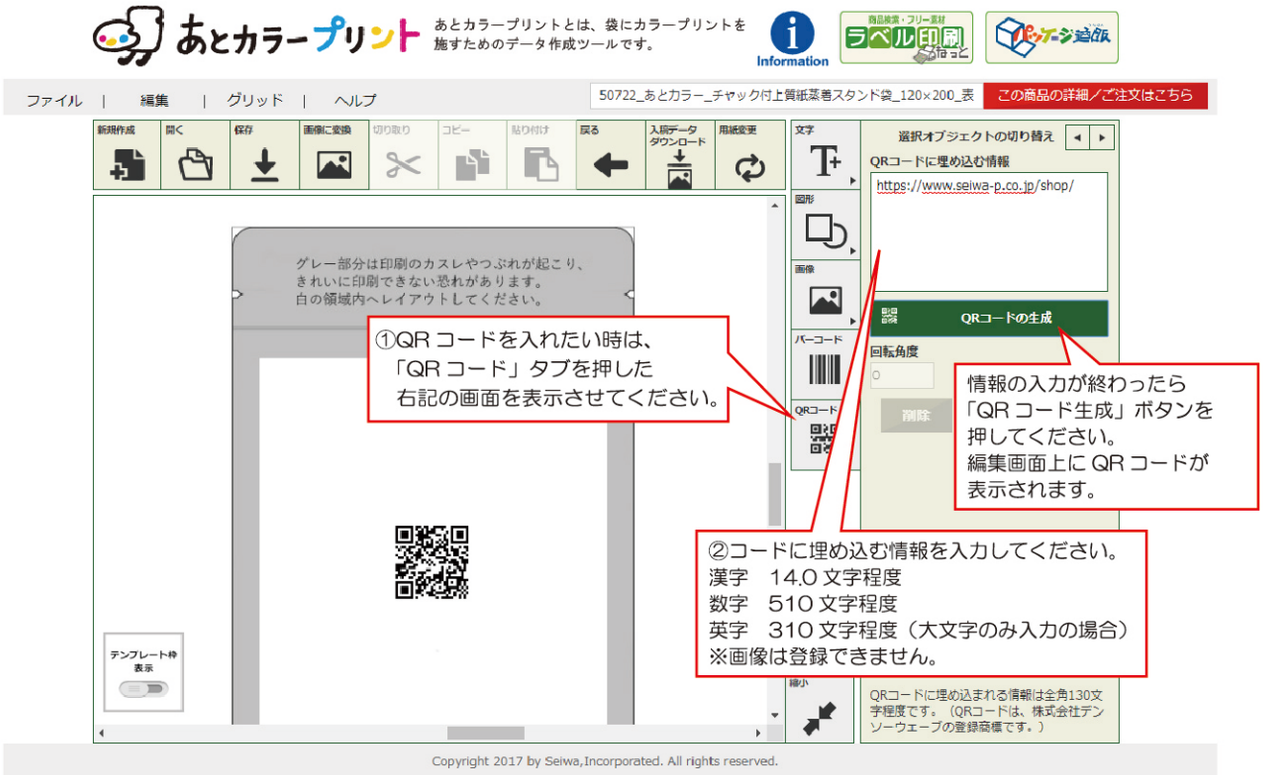
画像や図形を重ねて、上の画像を選択した状態で
「選択した画像を透過する」ボタンにチェックを入れると、
上においた画像の白色部分は透過されて、下の画像が見えるようになります。
（画像を透過するボタンにチェックを入れない場合）



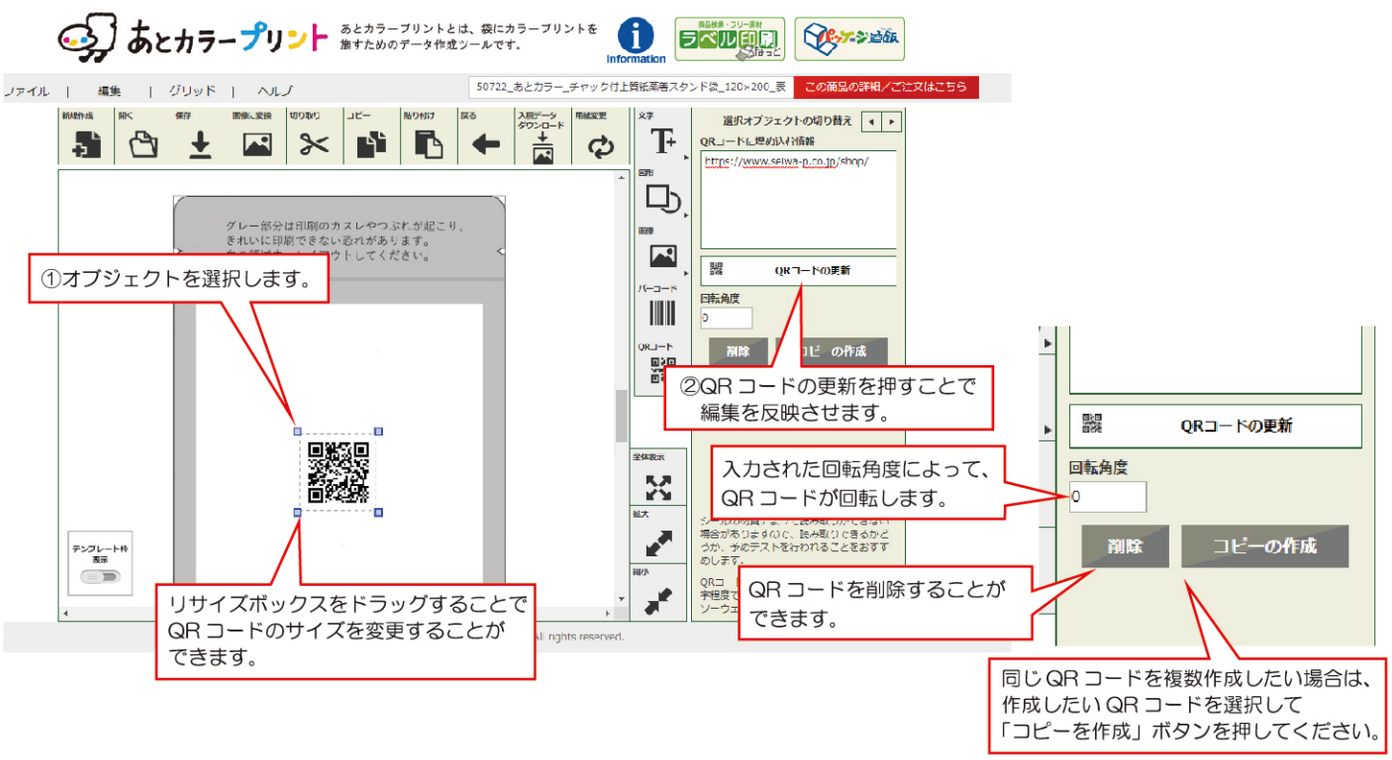
（画像を透過するボタンにチェックを入れた場合）

【7：※QR コードを入れる】

QR コードを挿入します。基本的な挿入の仕方は以下の通りです。
①QR コードタブを押し、プロパティを開きます。
②「QR コードに埋め込む情報」フィールドに情報を入力し、「QR コード生成」を押します。



編集機能を説明します。
編集はオブジェクトを選択することで編集できます。
「QR コードの更新」を押すことで編集が反映されます。

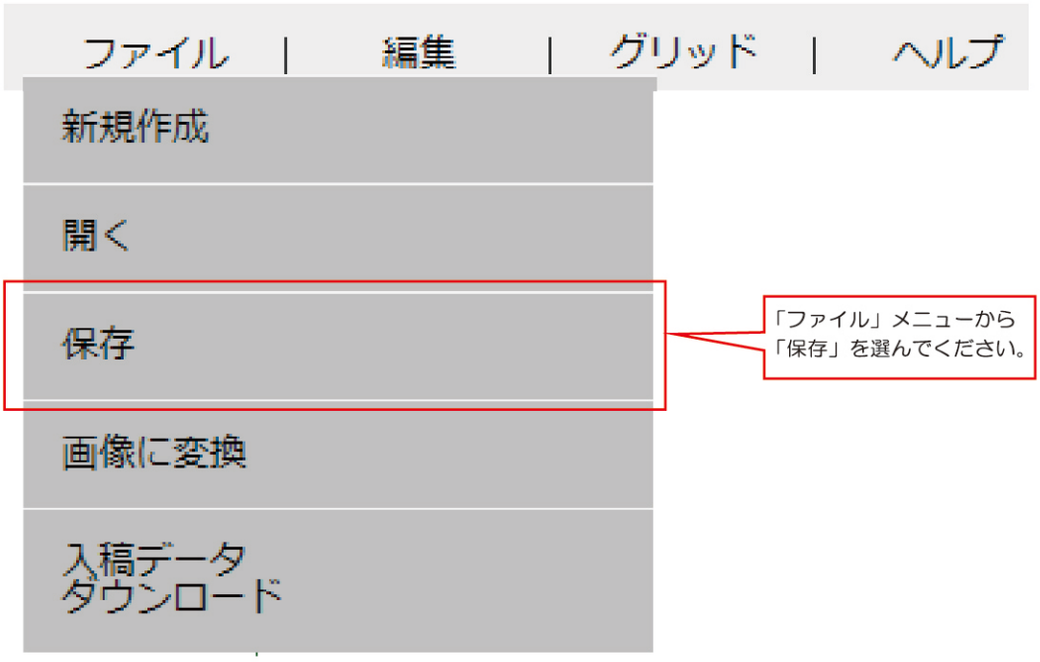


※当社での QR コードの読み取りテストは行っておりません。校正時お送りする現物（校正刷り）にて必ずご自身で読み取り確認をお願いいたします。

※QR コードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

【8：データを保存する】

作業途中のデータを保存することができます。
保存データは .otdw 形式で保存されます。



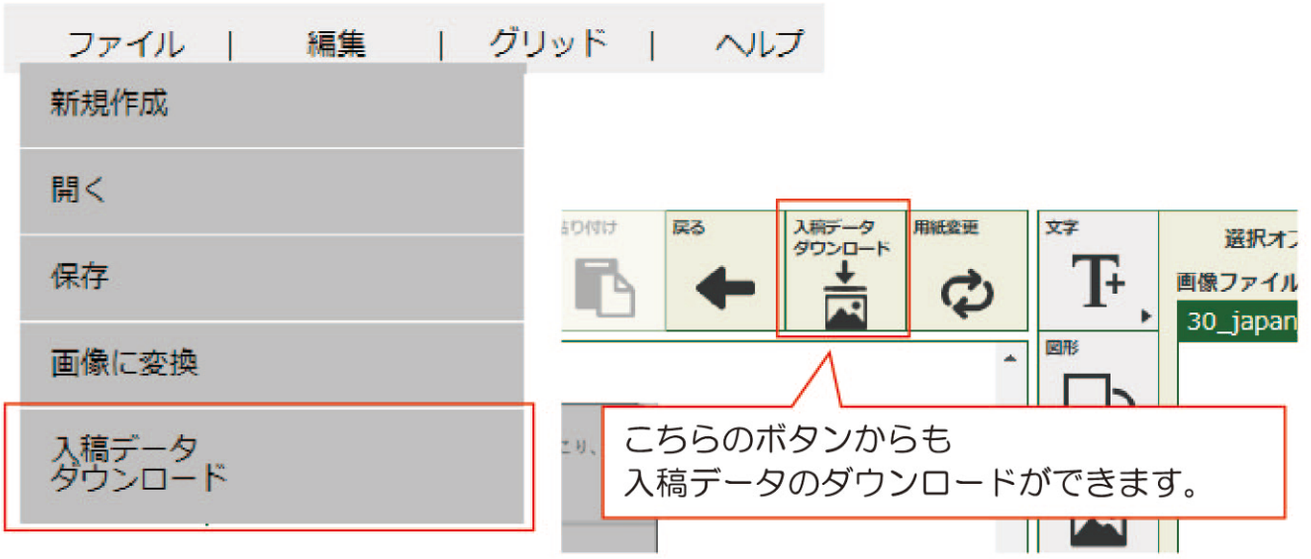
保存する場所はブラウザを設定していない場合は「ダウンロード」フォルダに保存されます。
お使いのブラウザによって異なりますので、ブラウザの設定をご確認ください。



【9：入稿データをダウンロードする】

データ完成後、入稿データをダウンロードしてください。
ダウンロードデータは PDF 形式で保存されます。

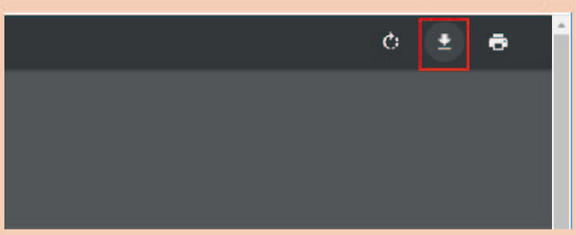
※PDF データは編集できません。必ず別途保存データ（.otdw 形式）をダウンロードしてください。



ダウンロードボタンやファイルメニューからデータをダウンロードするとプレビュー画面が表示されます。

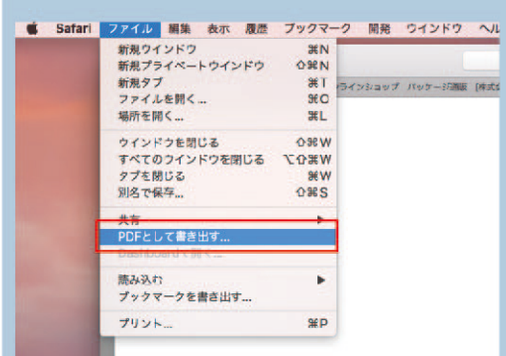
プレビュー画面確認後、下記の手順でデータをダウンロードしてください。

（Windows・Mac）⇒Chrome の場合



⇐上部にダウンロードボタンが表示されます。
ダウンロードボタンを押下後、指定の場所にデータが保存されます。
※保存する場所はブラウザを設定していない場合は「ダウンロード」フォルダに保存されます。
お使いのブラウザによって異なりますので、ブラウザの設定をご確認ください。

（Mac）⇒Safari の場合

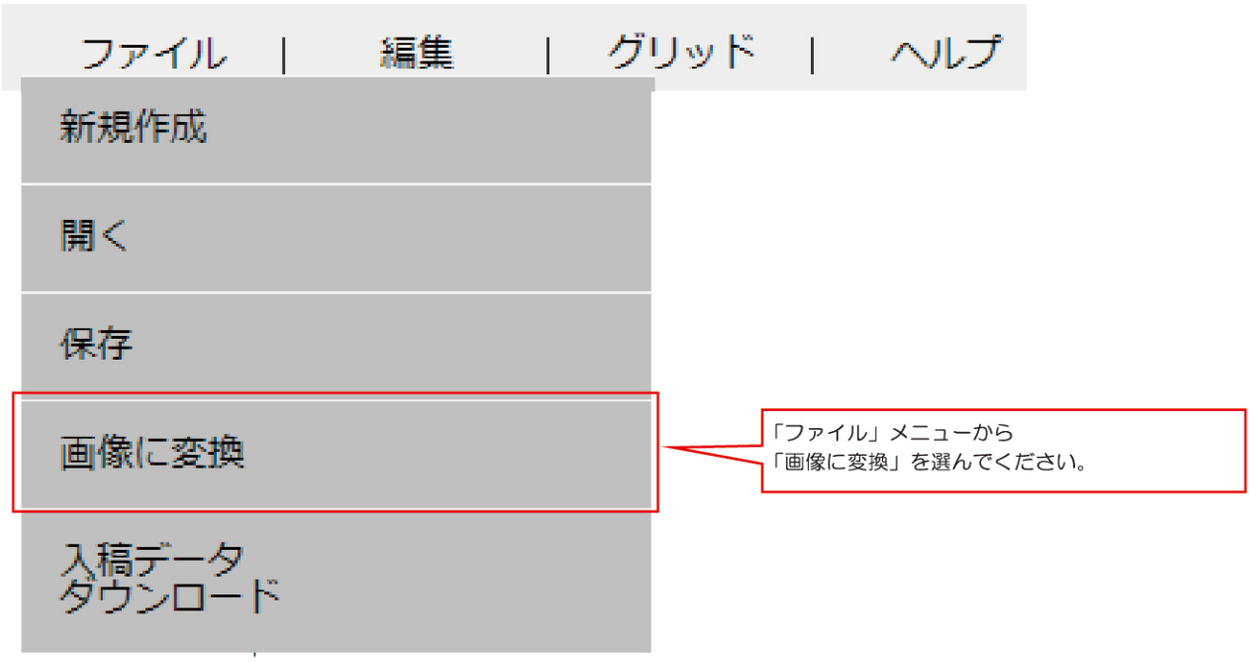


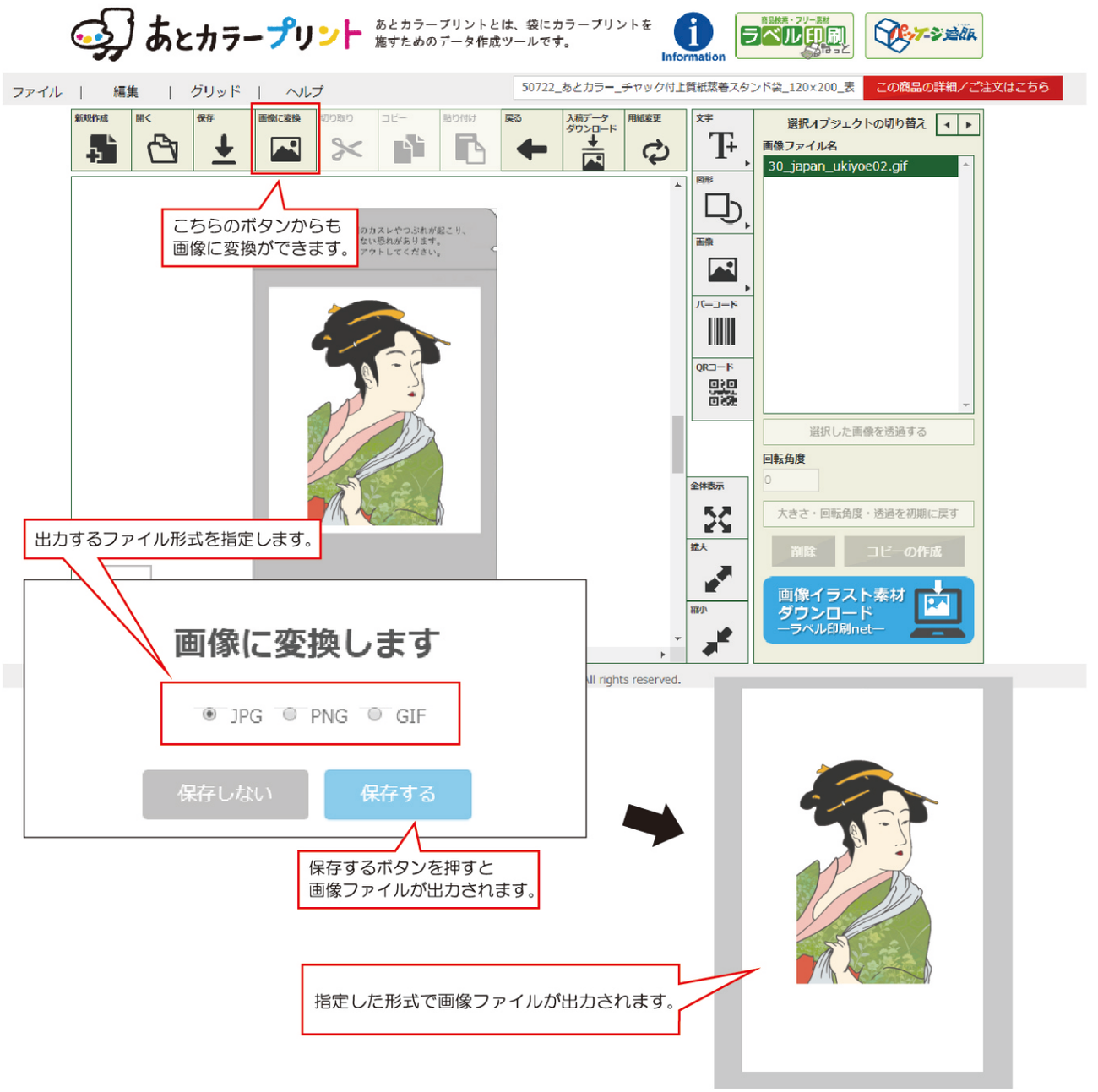
⇐ファイルメニューからＰＤＦとして書き出すを選択し、データを書き出してください。
書き出す際に指定した場所にＰＤＦは保存されます。

上記の方法でダウンロード、または書き出した入稿用 PDF データを当社へお送りください。
送付手順は当社ホームページ「あとカラープリント　データの入稿について」をご確認ください。

【10：画像に変換する】

お手軽プリントで作成した内容を、画像に変換する機能です。





【11：編集エリアの表示を変更する】

編集エリアの全体表示、拡大、縮小を行うことができます。

拡大、縮小は 25%単位で行われます。

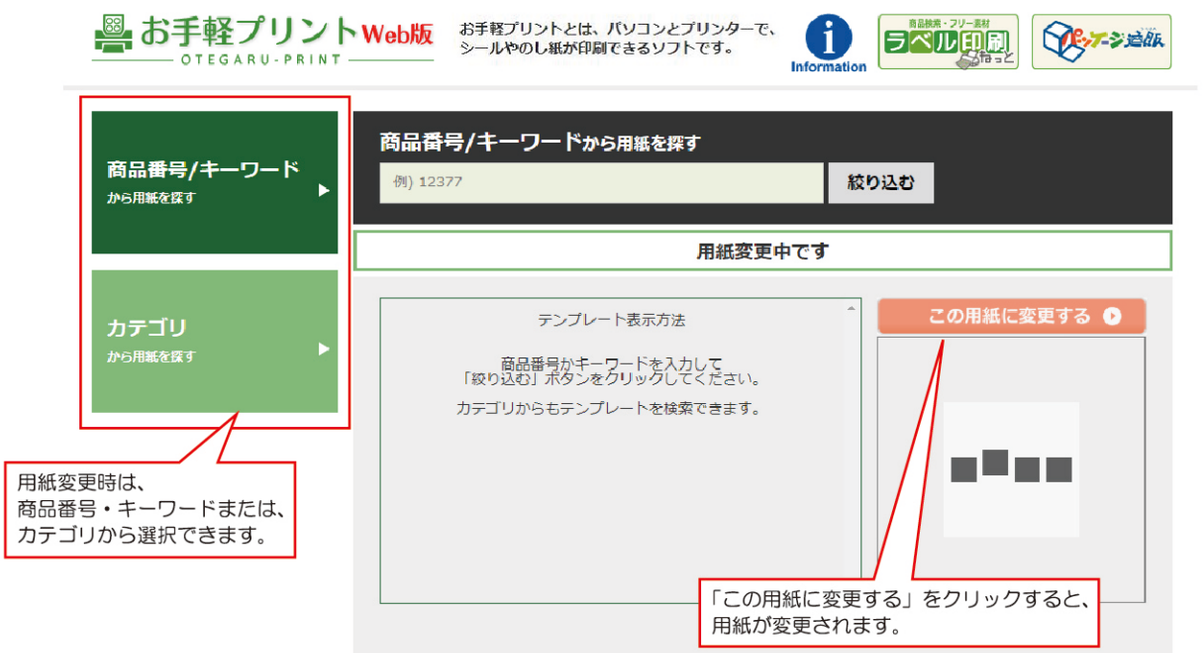


【12：用紙を変更する】

現在のテンプレートから他のテンプレートに変更を行うことができます。

※保存していない場合、変更が削除されますので、ご注意ください。





【13：テンプレート枠線を確認する】

テンプレート枠表示機能とは、オブジェクトの塗りつぶしや画像の貼り付けにより
テンプレートの枠が隠れてしまった時、確認に便利な機能です。
オブジェクトで隠れたテンプレートの枠線を確認したい場合は、
テンプレート枠表示ボタンをクリックしてください。

※あとカラープリントの場合、フチなし印刷は印刷機の都合上出来かねます。
　また画面に表示される印刷推奨範囲外への印刷につきましては、印刷のかすれ等、当社では責任を負いかねます。
　印刷推奨範囲や注意事項につきましては当社ホームページ「あとカラープリント　印刷できる範囲について」を
　ご確認ください。



